

エイトが奏功したターミナル癌性疼痛の一例



MIC株式会社
くすのき訪問看護ステーション
代表取締役 伊藤 美憂 様



MIC株式会社
くすのき訪問看護ステーション
理学療法士 大坂間 万希 様



【患者背景】

症例： 59歳 男性
巨大肝細胞癌末期 癌細胞破裂のリスクが高く、ターミナル状態
現病歴： 巨大肝細胞癌（2023年6月8日）、多発骨転移（Th5、L3、仙骨）
既往歴： 高血圧症、アルコール性肝障害、発達障害

【病状の経過】

高血圧症、アルコール性肝障害で通院

2022年10月 通院自己中断
2023年6月8日 下肢浮腫認め病院受診 貧血とCTにて巨大肝細胞癌と診断
受診時の肝予備能がChild7点にて化学療法適応外
2023年6月21日 破裂予防目的で肝動注化学療法実施
2023年7月20日 CTにて腫瘍のさらなる増大と多発性骨転移あり
特にTh5は脊柱管内にまで腫瘍が進展、麻痺症状は認めず
Th5、L3、仙骨に対し放射線治療施行
ご本人とキーパーソンの知人と相談の上、BSCの方向となる
予後1ヵ月と診断。

※急変リスクがあるためホスピスへの入院方針だが、在宅での生活を希望
ホスピスにはエントリー済み。

2023年9月13日 初回往診、訪問看護介入開始
 軽度背部痛の訴えあり。
 発達障害があり、正確な疼痛評価が困難。
 心電図は、洞調律と期外収縮。
 心エコー検査にて心機能良好。

2023年9月14日 理学療法介入開始

2023年11月30日 昼訪問時、急変。癌腫瘍破裂により救急搬送。
 破裂による疼痛緩和のため、ホスピスへ入院。

【生活習慣】

- ・ AM6時頃起床
- ・ 1日3食（朝はサンドウィッチとおにぎり、昼はおにぎり、夜は魚などのおかずとほぼ固定）
 自炊はなく、コンビニと近くのスーパーを利用
 毎日当日の食事を買いに外出される
- ・ 喫煙あり 1日5本程度
- ・ 基本的にはベッド上で寝たり座ったりして、テレビを見て過ごされている
 稀に気まぐれで自転車や電車に乗って外出される。

看護師：毎日、症状変化の状態観察、服薬管理目的に介入

理学療法士：平日毎日、ADLの維持や身体苦痛の緩和目的に介入

【エイトの使用方法】

2023年9月25日よりエイト施行開始

使用場面：理学療法士のリハビリ訪問時に施行

施行頻度：1週目は平日週2回、2週目より平日週4～5回

使用方法：疼痛部位の訴えに対して、訴えの強い部位に1～2パッドを当てて
 30分実施

理学療法士訪問時の詳細：リハビリ訪問時間40分

腫瘍破裂のリスクが高く、疼痛緩和の

リラクゼーションや下肢浮腫のドレナージを主体に
 介入しており、並行してエイト30分施行

【その後の経過】

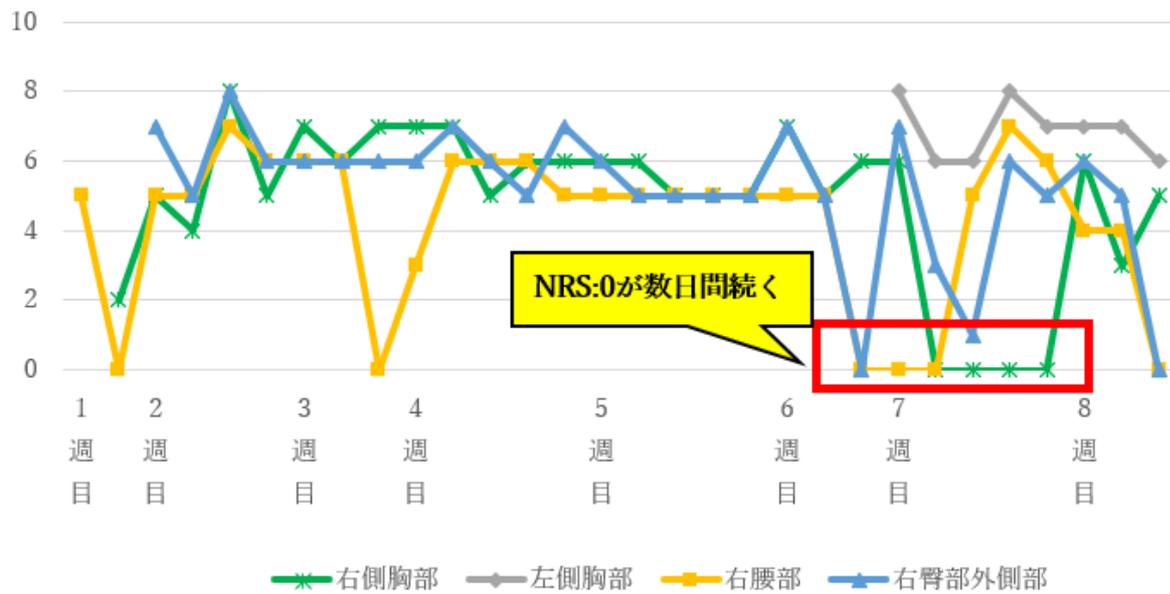
右側胸部、右腰部、右臀部外側部に疼痛の訴えがあり、右側胸部、右腰部に対し、パッドを上向きに2つずつ貼付。

右腰部の疼痛がNRS2~8で経過していたが、7週目において3日間NRS0、引き続き、4日間右側胸部の疼痛においてもNRS0と疼痛の感じられない期間があった。その後は右腰部の疼痛NRS4~7、右側胸部NRS5~7と再度疼痛が出現したが、さらなる増強は認めず。

7週目より左側胸部の疼痛NRS 6~8の訴えが出現。

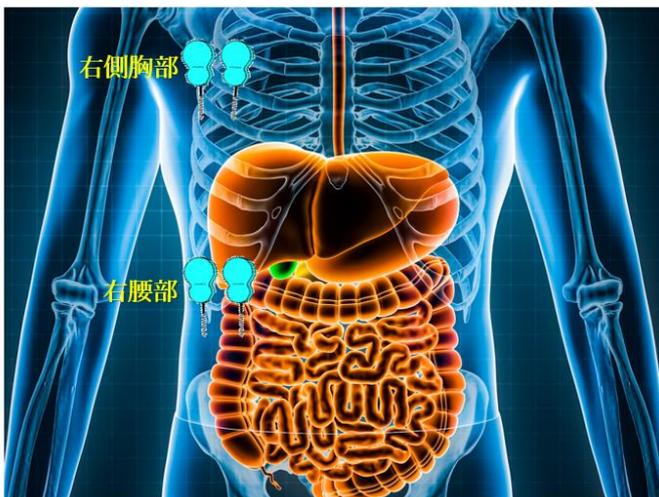
右腰部の疼痛軽減に伴い、エイトのパッドを右側胸部と左側胸部に上向きに2つずつあてる方法に変更して貼付し、疼痛の訴えに合わせて施行を継続した。

図1：【部別別】NRSの推移



【パッドの固定方法】

【1週目~】 右側胸部・右腰部に対し、パッドを2つずつ使用



【7週目~】 右側胸部・左側胸部に対し、パッドを2つずつ使用する方法に変更



【エイトへの可能性】

発達障害があり、痛みの評価が正確でない症例において、癌性疼痛に対する疼痛の訴えがない時期があった。

体感として、エイト使用による癌性疼痛に対する疼痛緩和を認めた。

介入当初から疼痛によるADLの制限はとくになかったが、一時的においても疼痛の緩和がみられ、電車や自転車での遠出の外出などQOLの向上を認めた。

末期癌で毎日訪問が可能な症例に対し、訪問看護における理学療法士のリハビリ中への導入が可能であった。

訪問看護のリハビリの介入の際に導入することで、通院の必要もなく、頻度高く施行できた。また、リハビリ内容と併用しながら行えるため、利用者様の時間的にも身体的にも負担が少なく、導入することができた。

また、エイトは、コンパクトで持ち運びが楽であり、電池交換の頻度は多いものの、最小限の装備であったため施行側の負担も最小限で実施できた。

【エイトに期待すること】

電池の使用量が多いため、充電式であればコストの削減が期待できる。

パッドの固定にテープなどが必要であり、安定した固定方法について期待したい。

パッドの裏表に凹凸などがいないため、高齢者や視覚障害がある方には、わかるように伝える必要があり、デザインや色を付けるなどの変化に期待したい。

薬事情報

販売名：エイト

承認番号：30400BZX00015000

一般的名称：交番磁界治療器

医療機器クラス分類：クラスII

(管理医療機器 特定保守管理医療機器)

株式会社P・マインド

〒861-5525

熊本県熊本市北区徳王2-8-6

TEL 050-3160-8350

MAIL contact@p-mind.co.jp